=発行= 宮古島市立 平良中学校

進路担当:川満洋平

# 誰かの名言

明日は "今"から 変えられる。



あ

ても、

毎

日

に向

٤

す。

口机に向かうとりあえず

で 日

時間も

座ら

なく

件<sup>が</sup>ん

治 反

からと | 成 や 問 プ で り 題 す。 でな を ¬ 設<sub>5</sub>1 できたの 続 意いき ぜ がけること でかっ で かっ を がっ のか。 だ 定い日 のがいって することで、 5頁」という いうことです。 ることが ゖ とができたる持って頑張 そ プ れは は達、成

取う標はし50 B に分 O い 10 り別に「よペグかけ O う F ログループは「10にかく頑張ろう は「1日5ページャしよう」、Cグル-こ の け、A グループは「とO 人を3グループに 50 なあ ページを目標に勉強 り組ませました。別々の目標を掲げてに勉強しよう』とい「1日5ページを目 実験 集を連続10日 遂 課間 頁 題に、 でやり げ 中 で 50 の けだったそうでたのは、Cグルける」ことが達 プは「10日で張ろう! 問 を 小 遂と集 ま だると を 学 し 頁。 連がの ゚゚ヿ゚ 間 日 生 の で で 6 ような、日々の目標設やったぞ!」と言える 定 などという遠い目か「将来は●●にな っ次ぞ て ٢ ん心 「〇〇高校合格」とたということです。 !」という達 の「意欲」につなが

を立てて、自分にできー日1日の小さな目標て1ヶ月ほどですが、新学期がスタートし 表現しています。 ことをコツコツや る

●●になる」 成感が アした ことが大切で す。

次

今

日

ŧ

クリ

でみて下さいら活用している が割払い」に即ら活用して、「の手帳」もせっの手帳」。 て、「努力のせせっかくならう「かふや . 取り 組

· 標と

科名と定員を把握しまうので、まずは宮古島進学を考えていると思ませんどの人が高校

立高校の募集 悪 お知れません。若 干の変動がません。

しょう。

ただし、

時

に皆

あ

発表されます。

要訲

校項縄 例る

!のは県年かは

ムページを

確 高

### 心理学者の植木理なってのような方法な んは「努力の分割払い心理学者の植木理恵 が大切と言えます。 恵さ を、 高校名 学 科 名 定 員 普通科 160 宮古 80 文理探究科 海洋科学科 生物生産科 宮古総合実業 フードクリエイトコース

環境クリエイトコース

高等部

生活福祉科

商業科

自動車機械システム科

電気情報科

牛活情報科

食と環境科

宮古工業

特別支援

「高校入試すぐにできる 谷彰宏著 40 のこと」 より

い人は、となかやる気が

やる気が起こらなありません。逆です。 ら机に向かうのではる気が起こるかる気が起こるか にして、とにか机に向かっている人は、というのかっている人は、と習慣がつきませ ることで、 向に か 、不思議と勉強するかうだけでいいのでして、とにかく机に向かっています。間がつきます。試験にとで、机に向かっています。いいのです。る分座である。 して、

3 に起

起こらないない

てきます。

と 使 Q. 実 は

す

も 抜 出 の

ま 校

高

すは選も

か同抜の

実

ま績

か 小 ? 学

特 校

色の

している人はそれ※テーブル等で勉 O K です。

、装約 ん向しかは るレ 置いだかまら、試のに てかっす机 や験 号 かかて すれ。に や験るに てくる不思 の 同 に つ 気通がら で 強い机向 じ て す。 で便 する はか、お る ه ک 思議ながなうという す。 わな 座さ いい て人

後

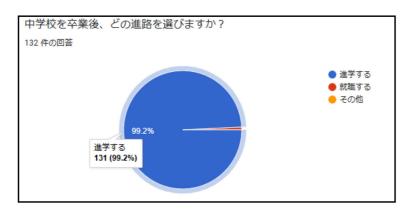
省

略

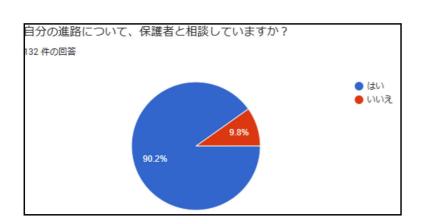
い行が

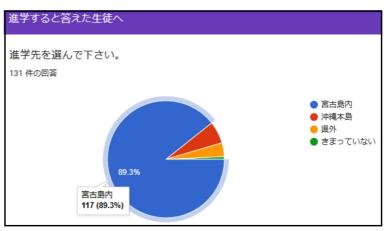
高校について分からない。自分の進路について分からない。相談まってます。将来の目を味します。将来の目が得意で興味がある。。島外の高校についてのいてくれまからない。相談まってます。だささんとは、準備時間があれば、高校のこと、気軽にない。相談まってます。が得意で興味がある。。島外の高校について で 3 いきでた な 績すかけ んと、 年生から ٤ 4 ځ ت の 月 進 の がに味 路 段

面 1= GW 前にとった進路 希望調査の 結果と質問の答えを載せてい ます。



↑ 3 学年生徒 1 6 4 名中の 1 3 2 名が回答





↑島内の高校で一番人気は「宮古高校」で 80名以上が希望している。

## 【アンケートで出た質問とその答え】

①英語の点数は最低どのぐらい必要になるかについて

A→その年の受験者のレベルや、志望校により違いますが、60点中50点取得できれば問題なし。

②沖縄本島を受験する際は、入試はどこでやるのか(宮古で受ける場合)

A→沖縄県立●●高校を受験するのであれば、宮古高校で受験可能です。

③何点以上で進学できるか?

A→その年の受験者のレベルや志望校によりますが、300点満点中250点を取得できれば問題なし。

④具体的にどうゆうのがでるか。 入試の難易度。

A→職員室に過去問があります。各教科の先生へ聞くか、進路指導の先生へ声をかけてください。

⑤検定はどのくらい受ければいいですか。

A→検定数を増やすことも良いですが、進路担当のおすすめは得意な検定の上位級を取得することです。 上位級があれば、特色選抜での実績としても点数が高いです。(4級より3級。3級より2級が点数高い)

⑥進路の最終決定は遅くても何月までには決めたほうが良いでしょうか。

A→冬休み(I2月)までに決めることがベストです。II月からWebの登録(志願先も入力)が始まり、I月の三者面談では最終決定してもらいます。

- ⑦島外や県外に行きたいと考えている場合、島内の高校を受験するときとどのように変わるのかとか、自分でしなきゃいけないことを詳しく教えてほしい
  - A→沖縄県の普通科の場合のみですが、校区外から受験する人に対して、高校は学科の定員のうち10%の人数を入学させることができます。(100名定員なら校区外の生徒は10名までしか入学できない)また、県外の公立高校の場合は、平良中の校長が事前にその県に連絡して、受験する必要があります。県外受験を考えている人は、遅くとも1学期中に必ず進路担当へ、直接相談してください。どちらにせよ、試験はあるので勉強をしましょう。
- ⑧特色選抜の内容はいつから準備しておいたほうがいいのか
  - A→特色選抜の内容は高校・学科によって異なります。宮古高校を例にします。特色選抜はプレゼンです。 宮古高校受験者は、昨年冬休み中にプレゼンスライドを作成してもらいましたので、準備は2学期始まってからでも十分問題ないと思います。
- **⑨内申点がどのくらいあれば受かりやすいのか。 内申点の平均はどれくらい必要ですか?**A→高校や学科によって異なりますが、高ければ高いほど受かりやすいです。
- ⑩内地の高校のためどのようにするかわからない

A→遅くともI学期中に、進路担当に相談してください。職員室に来て下さい。